



JDA-2631 (合成樹脂塗料)
JDA-EM3548 (建築工種)

カチオン系架橋型マイクロアクリルエマルション屋根用下塗り塗料

水系パワーシーラーⅡ

MIZUKEI POWER SEALER SECOND EDITION

水系パワーシーラーⅡは、水系屋根用塗料の下塗りとして、新生屋根材、波形スレート、セメント瓦に対して優れた付着性を発揮します。

用途 新生屋根材、波形スレート、セメント瓦

- 特長**
- 水性1液のカチオンアクリルエマルションなので溶剤臭がありません。
 - カチオンタイプで旧塗膜との付着性に優れるので、塗り替えにも対応できます。
 - 架橋型エマルションを採用し、窯業系基材の強化がさらにアップしました。
 - マイクロアクリルエマルションを採用し、窯業系材料への浸透性がさらにアップしました。
 - 既調合なので希釈の必要がありません。
 - 水系ナノシリコン、水系シリコン、水系カスタムシリコンの下塗りに最適です。

塗装仕様

●水系ナノシリコンの標準塗装仕様

工程	使用塗料	希釈割合 (清水)	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	既調合	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.2	1	80~107	—	2h以上	—
上塗り	水系ナノシリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.18	2	42~50	2h以上	—	12h以上

※塗付量に希釈水は含んでいません。塗付量は条件により増減します。

●水系シリコンの標準塗装仕様

工程	使用塗料	希釈割合 (清水)	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	既調合	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.2	1	80~107	—	2h以上	—
上塗り	水系シリコン 15kg	0.8~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.18	2	42~50	2h以上	—	12h以上

※塗付量に希釈水は含んでいません。塗付量は条件により増減します。

●水系カスタムシリコンの標準塗装仕様

工程	使用塗料	希釈割合 (清水)	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /缶)	塗装間隔 (23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	水系パワーシーラーⅡ 16kg	既調合	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.2	1	80~107	—	2h以上	—
上塗り	水系カスタムシリコン 15kg	0.7~1.5kg	ハケ・ローラー エアレス	0.15~0.18	2	42~50	2h以上	—	12h以上

※塗付量に希釈水は含んでいません。塗付量は条件により増減します。

注意事項

- (1) 旧製品の水系パワーシーラーと水系パワーシーラーⅡは、混合すると品質が変わり、性能面に影響が出ますので、混合は避けてください。(※混合使用は出来ません)
- (2) 同一現場で、旧製品の水系パワーシーラーと水系パワーシーラーⅡを並行して使用する場合は、塗り継ぎ時点でハケ、ローラー等の塗装用具を清水で軽く水洗いしてご使用ください。塗り継ぎ等の重なり部分は、性能面に大きな影響はありませんので、安心してご使用ください。

※上塗りの施工方法・注意事項は、それぞれのカタログをご参照ください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 ☎06(6391)3151
東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・北海道

